

うらそえ市議会だより

平成 29 年 12 月 1 日
 発行：議会改革等に関する
 調査特別委員会
 〒901-2501
 沖縄県浦添市安波茶 1-1-1
 TEL (098)851-5057
 FAX (098)877-4826



平成 28 年度一般会計決算審査の様子



第182回 定例会 及び 経過 の概要

第 182 回定例会は、9 月 13 日
 招集、10 月 4 日閉会の 22 日間の
 会期で開かれました。

初日は、平成 28 年度浦添市

一般会計・特別会計(国保・区画

画・下水道・介護・後期高齢者医

療)・水道事業会計の各決算認

定議案、平成 29 年度浦添市一

般会計・特別会計(国保・区画・

下水道・介護・後期高齢者医

療)の各補正予算、条例議案な

ど計 25 件の議案について提案

理由の説明がありました。

9 月 20 日から始まった一般

質問では、26 人の議員から福祉、

教育、西海岸開発等、市政全

般に及ぶ課題について質問が

ありました。

9 月 27 日は市長提出議案の

審議に入り、平成 29 年度一般

会計補正予算(第 2 号)を全会

一致で原案のとおり可決しま

した。特別会計(国保・区画・下

水道・介護・後期高齢者医療)

の各補正予算及びその他の議

案については本会議で質疑を

行った後、各常任委員会に付託

しました。一般会計決算認定議

案については質疑を行った後、

平成 28 年度一般会計決算審査

特別委員会へ、各特別会計及

び水道事業会計決算認定議

案は所管の常任委員会へそれ

ぞれ付託し、閉会中継続審査

としました。

10 月 4 日の最終日は、冒頭

で平成 29 年度一般会計補正

予算第 3 号が追加上程され、

全会一致で原案可決しました。

各委員会へ付託した議案につ

いては各委員長報告、質疑、

討論及び採決を行い、その結

果、議案第 52 号から第 63 号

を原案可決、議案第 64 号及

び第 67 号を可決、議案第 65

号、第 66 号及び第 68 号を同

意しました。

また、各常任委員会から

の陳情の閉会中継続審査の

申し出を承認し、第 182 回定

例会を閉会しました。

**9月定例会の
一般質問の概要は、
2ページから
11ページ
に掲載しています。**

日	月	内容
9 月	9 日(水)	第 182 回定例会告示
9 月	11 日(水)	議案第 44 号(提案説明)
9 月	13 日(水)	議案第 44 号(議案説明)
9 月	14 日(木)	議案第 44 号(議案説明)
9 月	19 日(水)	休会(議案研究)
9 月	20 日(水)	本会議(一般質問(5))
9 月	21 日(木)	本会議(一般質問(5))
9 月	22 日(金)	本会議(一般質問(5))
9 月	25 日(月)	本会議(一般質問(5))
9 月	26 日(火)	本会議(一般質問(5))
9 月	27 日(水)	本会議(一般質問(1))
9 月	28 日(木)	本会議(一般質問(5))
9 月	29 日(金)	本会議(一般質問(5))
9 月	30 日(土)	本会議(一般質問(5))
10 月	1 日(日)	本会議(一般質問(5))
10 月	2 日(月)	本会議(一般質問(5))
10 月	3 日(火)	本会議(一般質問(5))
10 月	4 日(水)	本会議(一般質問(5))
10 月	5 日(木)	本会議(一般質問(5))
10 月	6 日(金)	本会議(一般質問(5))
10 月	7 日(土)	本会議(一般質問(5))
10 月	8 日(日)	本会議(一般質問(5))
10 月	9 日(月)	本会議(一般質問(5))
10 月	10 日(火)	本会議(一般質問(5))
10 月	11 日(水)	本会議(一般質問(5))
10 月	12 日(木)	本会議(一般質問(5))
10 月	13 日(金)	本会議(一般質問(5))
10 月	14 日(土)	本会議(一般質問(5))
10 月	15 日(日)	本会議(一般質問(5))
10 月	16 日(月)	本会議(一般質問(5))
10 月	17 日(火)	本会議(一般質問(5))
10 月	18 日(水)	本会議(一般質問(5))
10 月	19 日(木)	本会議(一般質問(5))
10 月	20 日(金)	本会議(一般質問(5))
10 月	21 日(土)	本会議(一般質問(5))
10 月	22 日(日)	本会議(一般質問(5))
10 月	23 日(月)	本会議(一般質問(5))
10 月	24 日(火)	本会議(一般質問(5))
10 月	25 日(水)	本会議(一般質問(5))
10 月	26 日(木)	本会議(一般質問(5))
10 月	27 日(金)	本会議(一般質問(5))
10 月	28 日(土)	本会議(一般質問(5))
10 月	29 日(日)	本会議(一般質問(5))
10 月	30 日(月)	本会議(一般質問(5))
10 月	31 日(火)	本会議(一般質問(5))



平成29年度一般会計及び特別会計(国保・区画整理・下水道・介護・後期高齢者医療)補正予算を可決

一般会計補正予算(第2号)は、既決の歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億9313万4000円を追加するもので、歳入の主な内容は、普通交付税、県支出金、寄附金、繰入金及び前年度からの繰越金を増額するほか、国庫支出金及び市債を減額するものです。歳出の主な内容は、保育士正規雇用化促進事業費補助金を新規で予算計上するほか、浦添市牧港補給地区返還跡地先行取得事業における公有財産購入費、財政調整基金積立金、都市モノ・ルール事

業基金積立金及び土地区画整理事業特別会計繰出金等を増額補正しており、採決の結果、全会一致で原案可決しました。

また、特別会計の各補正予算もそれぞれ原案のとおりに可決しました。

浦添市老人福祉センター・浦添市地域福祉センター・浦添市かりゆしセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

今回の一部改正では、3つの施設で共通して、利用時間の区分が変更される内容となっています。これまでの利用時間の区分は午前・午後・夕方・1日などの3時間以上の枠での利用となっていました。今回の一部改正で利用時間の区分を1時間単位に変更し、より柔軟な施設の利用が可能となり、施設の有効活用を図ることが可能となるとの説明がありました。採決の結果、それぞれの一部改正について賛成多数で原案のとおり可決しました。

一般質問

9月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、主な内容を要約して掲載しております。なお、詳しい内容は会議録をご覧ください。また、議会ホームページでも会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にあるQRコードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ごらんください。



平成28年度一般会計決算審査特別委員会

10月23日から11月1日までの日程で、平成28年度浦添市一般会計決算審査特別委員会を開催しました。

【平成28年度一般会計決算審査特別委員会委員】

委員長	護得久	朝文	副委員長	比嘉	武宏
委員	濱崎	早人	委員	新垣	有太
委員	金城	大輔	委員	稲嶺	伸知
委員	大城	翼	委員	當間	左子
委員	古波	藏保	委員	伊礼	研一
委員	田畑	畑翔	委員		



濱崎 早人

- 消防牧港出張所の老朽化・人員配置について
- LED化に伴う廃棄物処理について
- 特定検診の受診率・今後の対策について
- 牧港漁港・公園施設整備について
- 副市長2人体制導入について



録画映像はこちら

議員 牧港出張所は優先的に改修や建てかえの検討が必要とありましたが、これまで検討されたのか伺う。

議員 牧港漁港・公園の整備について伺う。

議員 経済観光局長 日常の漁港部会を設置し、浦添市消防施設を総合的に見据えた上で移転・建てかえなどの方向性を出したいと思っております。

議員 人員配置について伺う。

議員 災害出動時の消防活動の質の低下や安全管理上の課題が懸念されることから、牧港出張所の人員増を優先課題として取り組んでいるところがございます。

議員 副市長の2人体制について伺う。

市長 本市におきましても将来のまちづくりに向けて、他の市の行財政運営状況も分析しながら、組織体制について、調査研究を行っていると考えてございます。

議員 環境省からのLED化に伴う工事の廃棄物の処理について伺う。

市民部長 各自治会が保有する防犯灯LEDへの切りかえで取り外された機器については、工事を請け負った事業所が適正に廃棄物処

上江洲 徹也 ○市観光振興計画策定事業



進捗状況
○市協働の取組
○電柱へ選挙活動の違法掲
示物撤去
○市早世死亡率改善の取組
○通学路安全プログラムの
取組



はら 像か 映ら 画ち 録こ

議員 浦添市観光振興計画 策定事業の進捗状況を伺う。

市長 今年度未策定を目指 し、取り組みを進めている。 期間は平成30年度から8年 間。目指すべき観光客数や 誘客対策を明示し策定。

議員 協働の提案に対し港 川自治会長と意見交換をし て、一つの調整機関が必要 と私は思っている。所管部 長の考え方を伺う。

健康部長 自殺、次に不慮 の事故、悪性新生物と心疾 患及び肝疾患が同数です。

議員 死因1位は自殺、浦 添市において非常事態です。 自殺防止の取り組みを伺う。

健康部長 ゲートキーパー 養成講座の実施、自殺対策 相談窓口も設けている。

議員 通学路安全プログラ ムの取り組みについて伺う。

指導部長 浦添市及び浦添 警察署、PTA連合会、校 長会等の関係機関が連携し、 平成29年度は宮城小、仲西 小、神森小、内間小区を中

市長 景観等をうたっている 政治家が、公共のものに ポスターを張り、まちの景 観を汚しては本末転倒。本 来許されるべきか真摯に議 論を提案、いかなる方法が

心に合同点検を実施予定。 **議員** 待機児童解消に向け た取り組みについて伺う。 **福祉部長** 合計しますと今 年度中489人定員増行う。

比嘉 克政



○西海岸開発について、今 後の取り組みについて伺 う。 **議員** オリオン通り拡張工事の 進捗状況について伺う。



はら 像か 映ら 画ち 録こ

議員 西海岸開発について 今後の取組みについて伺う。 考えております。

市長 去る4月27日に開催 された第24回那覇港湾施設 移設に関する協議会におい

議員 きのうの三者会談で すが一つ前進したなという 思いをしています。三者 会談を行った感想と申しま すか、一言お願いしたい。

市長 県知事、那覇市長と 選定について持ち帰り、現 在評価結果に対する改善案 に向けた取り組みを進めて いるところである。9月8

議員 これまでも繰り返し私は求め てきたものであり、ようや く実現したということ、 やはり我々三者がしっかりと 同じ方向性を向く、方向 性が一致したということを 確認できたことは、大変有 意義であったと感じている。

議員 オリオン通り拡張工 事の進捗状況について伺う。

都市建設部長 今年度の進 捗状況としては、仲西小学 校裏門から屋富祖通りへ向 けて補償交渉をすすめてお

議員 成団体調整会議において、 沖縄県、那覇市、浦添市、 那覇港管理組合4者の合意

り、平成32年度の事業完了 時期をめざし、取り組んで いる所存であります。

仲間 烈



○浦添南第一地区土地区画 整理事業について **議員** 保育園の待機児童につい て **市長** 市道前田線にガードレール等を設置する事につい て **議員** 歩行者用信号機の設置に ついて



はら 像か 映ら 画ち 録こ

議員 待機児童の解消に向 けた対応について、現在の 状況を伺う。

市長 今年度中で合計48 9人の定員増を行う。平成 30年4月から小規模保育事 業所を4施設、定員合計70 人余り設置認可予定し、平 成30年6月ごろに認可保育

議員 市道前田線にガード レール等を設置することに ついて。

都市建設部長 警察等の関 係機関と調整の上、ソフト コーン設置等の安全施設の 対策を検討する。

議員 企業主導型保育につ いて市としての考えを伺う。

福祉部長 国の直轄事業で あるが市の待機児童解消と して効果があると考えてい る。ホームページで事業の 紹介や企業の方々へ案内等 周知するように努めている。

議員 浦添南第一地区土地 区画整理事業の地域で大き な浸水が起きた。市の対応 を伺う。

議員 地域から里道整備等 の意見もでてきている。里 道整備を要望する。

道整備を要望する。



下地 秀男

○若者の雇用の場の確保について
 ○公会計制度の取り組みについて
 ○わらべ保育園の交差点と沢岷公園側の沢岷小学校通学路の整備について



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 若者の雇用の場の確保について。浦添市雇用の対策協定運営協議会という組織を立ち上げており、予算が、ぜひメルクマールせたがやのような機関まで発展できるように頑張る。

市長 年齢別での失業率で見ると、本市も沖縄県全体と同様に若年層は比較的高くなっており、若年層向けの雇用対策として、議員のおっしゃるメルクマールセ

たがやのような取り組みは有効である。若年者を含む市民雇用に関係する課と那覇職業安定所長などが構成員となっている雇用対策協定に基づく運営協議会の中で協議するなど、若者の雇用の場の確保に今後とも努める。

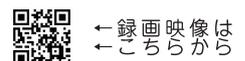
議員 公会計制度の取り組みについて。わらべ保育園の交差点については、一時停止標識の設置等について、警察と協議していきたい。沢岷公園から市道経塚沢岷線への子供の飛び出しに係る安全対策については公園側に飛び出し注意の看板や飛び出し防止の柵等を設置して対応したい。

総務部参事 総務省において

大城 翼



○那覇軍港浦添移設について
 ○猫不妊去勢手術TNRの取り組みについて
 ○歩行安全ハンブ設置について
 ○浦添市の街づくりについて
 ○少年野球の球場代替地について



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 9月19日の三者会談で県知事と那覇市長から那覇軍港の浦添移設をお願いしたいとの趣旨の発言があったのか否か伺う。

市長 翁長県知事からは県の平行滑走路を含めた港湾の様々な計画があるので早めに進めていただきたい。城間那覇市長からも跡地利用計画もあるのでスケジューリング感をもってお願いしたいと発言がございました。

議員 地域猫不妊去勢手術と実施計画について。苦情件数や捕獲効率等を勘案し、浦添ハイツ及び運動公園周辺を計画しており、実施時期は11月を目標としている。

議員 浦添小学校周辺ハンブ設置導入について伺う。30年度内に安全点検・対応策等の計画をし関係機関部署と連携を

都市建設部長 30年度内に安全点検・対応策等の計画をし関係機関部署と連携を

金城 大輔



○カーミージー周辺のトイレ整備について
 ○臨港道路と北道路の開通について
 ○港川の浦添市民テニスコートについて



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 カーミージー周辺のトイレ整備についてどう考えているのか伺う。

市長 12月までに結論を出して頂きたい。臨港道路と北道路の開通について、「海上高架橋のネーミング」及び「開通祝いイベント」の進捗状況について伺う。

議員 橋梁の名称の選定につきました。浦添市において選定された橋梁の名称案を踏まえて決定していくことになりました。地域住民や子供たちにこれからも親しまれ愛され続けるような名称となることを楽しみにしております。

議員 浦添市において選定された橋梁の名称案を踏まえて決定していくことになりました。地域住民や子供たちにこれからも親しまれ愛され続けるような名称となることを楽しみにしております。

都市建設部長 浦添北道路につきました。浦添市において選定された橋梁の名称案を踏まえて決定していくことになりました。地域住民や子供たちにこれからも親しまれ愛され続けるような名称となることを楽しみにしております。



伊礼 研一

○道徳教科書採択について
浦添市のごみ袋に民間企業などの広告を載せることを提案する
○こども医療費助成制度について
西原インターチェンジの渋滞について



はら 像か 映ら 録こ

議員 教育長は道徳教科書の選定委員会全てに出席したか何う。

指導部長 学校教育課の指導、係長あたりが取りまとめ、運営を進めていた。教育長については出席していない。

議員 事務方のトップでもある教育長が、戦後初めてつくられる道徳教科書の選定委員会に一度も出席せずに、市民に対して新聞の論壇、しかも社説に対しての反論を書けるのか。

教育長 現場が一生懸命やっていた。研究員が多くの書籍をしっかりと読んでいただいたこと、選定委員会で慎重な議論がなされたこと、議事録の過程を全部読み直して、しっかりやっていたのだと思う。八重山教科書採択で問題になった育鵬社は今回申請していない。しかし、

育鵬社の執筆陣がこぞって今回選ばれた教育出版の監修、編集、執筆に名を重ねている。この点、教育長どのように考えるか。

指導部長 今回の教科書に育鵬社で執筆した方がいることは知らなかった。

議員 この教科書には国旗や国歌を大切にしている気持ちの表し方として、起立して国旗に対して姿勢を正し帽子をとって礼をするなどと記されている。私は今回の教科書採択が公平・公正、慎重に協議されて選ばれた教科書ではないと考える。このような状況で選ばれた教科書を子どもたちに使用させたくない。採択のやり直しを求める。

議員 ごみ袋に民間企業などの広告を載せることを提案している。ぜひ、広告を打って、その利益で子どもたちの教育費に回してほしい。



當間 清春

○道路行政について
南第二地区区画整理事業について
げんき学童クラブ施設確保について



はら 像か 映ら 録こ

議員 沢岬1ー45番付近見通しの悪い道路の交通安全対策を何う。

都市建設部長 児童生徒や歩行者に対し、ドライバークラッシュ防止の路面標示や看板等の設置について地域の方々と相談しながら、関係部局と調整していきたい。

議員 経塚291番地1付近の事業の進め方を何う。

都市建設部長 まだ未整備箇所であり宅地造成等、道路整備を含め円滑に事業を進めるためには、地権者との共有が第一と考えている。工事着手前には権利者の方と意見交換している。換地上いろいろな問題等もあるが、個人の関係権利者の方と十分意見交換し、納得いただけるような整備手法を検討していく。

福祉部長 4つの学童がある。沢岬学童66人、げんき学童39人、第二げんき学童40人、第三げんき学童39人が在籍している。

議員 げんき学童の施設確保を何う。

福祉部長 この学童クラブが今の土地から移転したとしても、しっかりと継続できるように、公的施設整備のみならず、さまざまな方法により支援を検討したい。

議員 沢岬小学校近くの区画整理地内に仮設学童クラブが設置可能か何う。

福祉部長 区画整理地内で、公有地や私有地も含めて可能性を検討している。又、個別の地主との調整を続けている。2年後の退去に向けてしっかりと継続できるような支援をしていきたい。

議員 沢岬小学校の学童クラブ件数と在籍数を何う。



古波蔵 保尚

○松本哲治市長の政治姿勢について



はら 像か 映ら 録こ

議員 市長はオスプレイ配備に賛成か反対かを明確にお答えください。

市長 オスプレイの配備見直しを要請している。県内配備に手を挙げて大賛成と配備にはいけないという言いわけにはいけないというような意味です。

議員 浦添の上空をオスプレイが飛んでいます。万が一墜落したら、市民に被害が起きます。市長は政府、自民党に気を使う余り、賛成か反対かはつきりできないのではありませんか。

市長 議員が御指摘の、浦添の上空にオスプレイが飛び、それが墜落することによって危険性が及ぶというものがあるならば、それにおいては賛成と云うわけにはいかない。

議員 賛成ですか。反対ですか。

市長 現状においてはどうぞ幾らでもじゃんじんと

飛ばしてください、大歓迎いたしますと言えりような状況ではなく、もろ手を挙げて大賛成と言えり状況ではないのが私の見解です。

議員 私は、政府よりも市民の命が大事です。ですから、オスプレイ配備には明確に反対でございます。そこが私と市長の大きな違いです。

議員 二期目の公約は退職金を受け取らないと公約に入っていないと言いたいかもしれませんが、一期目の公約も生きていると言ったことは明確に公約ではありませんか。

市長 現在においてはニュートラルな状態です。

議員 取るか取らないか迷っているのですか。

市長 ニュートラルです。

議員 給食の完全無償化も実現して初めて退職金を受け取るのが当然と思います。

実現して初めて退職金を受け取るのが当然と思います。



稲嶺 伸作

○浦添市の滞在型観光地形成に向けた取り組みについて

○映画ハクソー・リッジの反響を受けて今後の対策

○浦添市観光協会の法人化

○沖縄縄戦体験者の証言収録について



はら 像か 映ら 画ち 録こ

議員

浦添市の滞在型観光地形成に向けた取り組みについて

浦添市の滞在型観光地形成に向けた取り組みについて

経済観光局長

映画ハクソー・リッジが6月に公開されて以降、舞台となった前田高地には多くの来訪者があり、6月から8月の3ヵ月を前年度と比較すると、浦添グスク・ようどれ館が3倍、南エントランス展示室が4倍となった。この勢いを今後につなげるよう、関係部署と連携しながら取り組む。ARまたはVRの活用について、議員より勝連城跡の例など提案があり、現在導入の可能性についてフリーWiFi環境も求められ、検討を行っている。浦添グスク跡は、本市を代表する文化観光資源でもあり、観光振興に資するソフト整備も含め、関係課と取り組む。

となる浦添市観光協会の法人化の課題について

議員 前田高地周辺の戦跡の平和学習、平和発信の拠点としての戦跡公園整備について

都市建設部長 当該地が前田公園予定地でなく宅地のため今後は宅地化の予定。

議員 住民の証言を映像として現地で収録を行い、本人の承諾を得た上で上映し、浦添市から戦争の悲惨さを伝え、平和発信を行う取り組みを検討してはどうか。

企画部長 今後、書物等の記録保存と関連して、戦争を風化させず次世代へ語り継ぐため、関係機関と連携し検討したい。

議員 DMOの組織の中心

を風化させず次世代へ語り継ぐため、関係機関と連携し検討したい。



仲里 邦彦

○観光資源の開発と事業推進

○認知症対策サポーターについて

○国道58号の拡張工事

○サンエー・パルコ大型商業施設

○無年金者対策について

○松くい虫対策



はら 像か 映ら 画ち 録こ

議員

モノレール浦添前田駅から浦添城跡へのアクセス

モノレール浦添前田駅から浦添城跡へのアクセス

経済観光局長

浦添市の観光振興には歴史や文化等の観光資源の活用は必要不可欠。誘客の取り組みは観光ポータルサイトやSNSを活用。

サポーター養成、その体制づくりを努める。

健康部長 他市町村に先駆けて認知症の初期段階から医師や保健師等がチームを組んで、認知症初期集中支援推進事業を実施している。

議員 国道58号で、仲西から城間の軍用地内での道路拡張工事の状況について。

都市建設部長 現道路境界から基地側へ拡張し、6車線から8車線へ変更予定。渋滞緩和にむけて南部国道事務所と協議を進めている。

議員 サンエー・パルコの大型商業施設の概要および雇用効果について。

西海岸開発局長 建物延べ面積約6万8000坪、約230店舗で沖縄県最大級の商業施設。従業員はテナントを含め3200人、新規採用は2500人。市内在住者の優先雇用は若年層のUターンIターンを期待。

市長 認知症の方々が増える要介護認定者における認知症高齢者は8割を占めている。さまざまな場面で活躍してもらえようように認知症

を風化させず次世代へ語り継ぐため、関係機関と連携し検討したい。



又吉 正信

○浦添市民住宅管理

○国道58号拡幅

○泉州市との友好都市を生かした学生の留学機会確保

○浦添グスク内のリュウキウマツ等が毎年数本ずつかれています。今後の対策について



はら 像か 映ら 画ち 録こ

議員

泉州市との友好都市を生かした学生の留学機会について

泉州市との友好都市を生かした学生の留学機会について

指導部長

平成一四年度からスタートしました泉州市交流事業につきまして浦添市から泉州市への訪問それぞれ7回目を数えております。

議員 交流事業を行った生徒の皆さんも二十歳を越していると思います。泉州市とのかけ橋になりたいという希望があれば、ぜひとも泉州市の華僑大学のほうに門戸を広げてもらいたい。教育長に伺います。

教育長 歴史ある友好ということで特別に泉州市長が浦添市の少年団とあっていただきました。子供たちのこれからの活躍をぜひ応援していきたいと思えます。

議員 浦添市と泉州市は友好都市、来年で30周年長い歴史の中で、新たな展開ができる状況を作っていたらいいと思います。

を風化させず次世代へ語り継ぐため、関係機関と連携し検討したい。



新垣 有太

- ふるさと納税について
- 当山小学校正門周辺の根本的な安全対策について
- 当山小学校過大規模校解消対策について
- てだこ浦西駅周辺整備について
- 浦添市西部開発について



はら 像か 映ら 録こ

議員 ふるさと納税について、クラウドファンディングのように使い道を具体化した事業に寄附できるようにメニュー（例えば学童保育の施設整備など）を提言した。見解を伺う。

市長 確かにてだこまつり事業、あるいはてだこウォーク事業のような、少し大きい事業、あるいは少し具体的なもの、先ほど新垣議員のほうから提唱があった事業も、やはり出す側が非常に具体的にイメージしやすい事業項目が必要だろうと考えている。ただ、それがどの程度の方が妥当であるかという点については、非常に検討しなければならないと考えている。納税する側がより具体的にイメージしやすい、自分の意図に合った目的に沿う寄附が完了できるように、クラウドファンディング型ふるさと納

議員 税浦添版の構築に努めてまいりたい。
議員 企画部長、まず試験的に1つでもいいですから、早急にいかがでしょうか。
企画部長 せっかくの提案ですので、既にもうどうするかということについても議論しております。例えば先ほど演壇で議員がおっしゃった学童のバスとか、そういった事業をなるべく早くに各部署からヒアリングをして4月と言わずできるだけこの件につきましては、本当にまさに今のICTの時代、それを最大限利用した、そして新しい形での事業の展開ということの可能性を秘めた事業ですので、しっかり取り組んでいきたいと考えております。
議員 前向きな答弁ありがとうございました。ぜひ実現しましょう。



田畑 翔吾

- 障がい者就労における本市の積極的な関わりを
- 教職員の多忙化解消、勤務時間の把握徹底
- 非常勤職員の処遇・待遇改善について
- 給付型奨学金制度の実現



はら 像か 映ら 録こ

議員 事業者と利用者間の雇用、サービス契約内容、労働時間や賃金の適正な支払等、実態把握に取組むか。
福祉部長 沖縄県の調査、指導等を連携しながら、本市としてさまざまな支援を行いたい。

議員 利用者からの相談内容について記録しているか
福祉部長 その都度の記録はつけていない。面談内容・相談についても記録を取り今後の政策に生かしたい。
議員 スタッフを就労現場に派遣し、就労した障がい者をきめ細かく見守るジョブサポーター事業の取組みが必要だ。
福祉部長 今年からハローワークと浦添市と協定を結び就労支援等に取組んでいる。本市として障がい者の方々が就職した後にフォローをし、定着するよう連携しながら取組みたい。

議員 エクセルデータは正確な労務管理とは言えない。
指導部長 ICカードの活用等も視野に入れながら改善に向けて取組みたい。
議員 本市は直近の5年間の非正規率が4割を超えている現状について伺う。
総務部長 一定の市民サービス水準を保つために業務の外部委託を推進、それでも正規職員だけでは対応しきれない状況。非正規職員はこの差を補う役割を担っており市民サービスには欠かせないものと認識する。
議員 嘱託職員は何年働いても同じ給与、年度ごとの任用のため次年度更新がなければ失業者。不安を抱えている状況を放置してよいのか。
総務部長 今後については雇用環境の改善が図られるよう取組む。



護得久 朝文

- 若草児童センターの空調設備について
- 沢岬農道11号線のガードレールについて
- 浦添市民体育館について
- 自治会加入率について
- オオゴマダラチヨウについて



はら 像か 映ら 録こ

議員 子供たちが集まる、お年寄りが集まる児童センター環境をよくしていただきたい。クーラーを取りかえると児童センターの建て替えが遅くならないか伺う。
福祉部長 児童センターの修繕が必要であればどんなにやっつけていきたい。それによって建て替えに影響があるというのではない。
議員 沢岬農道11号線のガードレールについて、子供が登校する場所をしっかりと早急に進めていただきたい。
都市建設部長 再調査したい。
議員 オリンピック、沖縄は空手の発祥の地、浦添はスポーツ王国、ハンドボール王国、沖縄にキャンプで来られる方々が浦添に誘致できるように、市民体育館の建て替え実現について伺う。

議員 面改築について、同施設整備方針をもとに関係部署と連携を密に図りながら、事業化に向けていきたい。
議員 自治会の加入率について効果的な方法が必要で、画期的な取り組みについて伺う。
市民部長 不動産業者との連携のもと自治会加入促進を図る。

議員 オオゴマダラチヨウを浦添市のシンボルにする、蝶園の場所を地図に載せる事について伺う。
企画部長 浦添市のシンボルとしての目的や必要性、効果、何よりも市民の内発的な取り組み、推移を見守っていく。
経済観光局長 蝶園の看板等、マップにどれぐらい載せるかについて検討したい。



比嘉 武宏

〇しまくとうば普及と取り組み
 〇浦添市里浜条例について
 〇港川崎原カーミージン七一
 一番所有権移転について
 〇学校給食民間委託について
 〇空手道の取り組みについて

はら 像が
 映ら 映ら
 画ち 画ち
 録こ 録こ



議員 しまくとうばの普及と保存促進の取り組み。学校給食の質を維持し、より安

指導部長 9月18日しまくとうばの日の知らせ、こどもたちにしまくとうば読本の活用、機会に触れ、良さに気付き沖繩に生まれ育ったことを誇り啓発支援している。

議員 浦添市里浜の保全及び活用促進条例を。また、同一業者と感ずる。また、同一業者となった場合のリスクを

市長 多様な生物の生息する広大なイノ等の貴重な自然環境を次世代に引き継いでいく為の理念条例で管理等に関し、管理者の権限を超えてはならない。

議員 港川711番地の所有権移転について。中小学校空手外部指導者について。

総務部参事 城間郷友会へ真の所有者更登記や保存登記を法務局において行う。道連盟と相談し、充実した授業づくりを目指す。生徒の空手の関心、挨拶が積極的にできるようになった。生徒の成長が見られた。



松下 美智子

〇市役所の電話を各課直通番号に改善する事について
 〇動物愛護の殺処分ゼロの取り組みについて
 〇こども医療費助成事業について
 〇子どもの心身の健全育成について

はら 像が
 映ら 映ら
 画ち 画ち
 録こ 録こ



議員 市民サービスの向上について、市役所の電話番号を代表ではなく、各課直通に改善できないか。ブックススタート事業

総務部参事 市民サービスの向上や事務の効率化が期待できるので、今後取り組んでいきたい。関係部局とも連携して前に

議員 できれば次年度から総務部参事 平成30年度中の導入に向け取り組みたい。

議員 動物愛護の殺処分ゼロの取り組みについて。具体的な取り組みを。問題対策連絡協議会で、条例制定を進める意見や宣言の採択等、より実効性のある方策が求められた。

市長 本年度はTNR(地域猫)の実施に向けて取り組みを進めている。市民への啓発活動を継続して行う等、県と協力し殺処分ゼロに取り組みたい。

議員 こども医療費助成事業、窓口支払いのない現物給付の取り組みを。自分で考え行動できる教育と環境づくりを願う。



伊礼 悠記

〇幼稚園の本務教諭の増員が実現。採用年齢の上限も45歳へ引き上げ
 〇次年度、幼稚園の3年保育と給食が拡充。市民に負担させた出産扶助金を責任もって対応を

はら 像が
 映ら 映ら
 画ち 画ち
 録こ 録こ



議員 幼稚園の本務教諭を増員することについて。浦添市が過去に実施した。全ての学級担任を本務職員として配置で

議員 生活保護の出産扶助金について、浦添市が過去に実施した。全ての学級担任を本務職員として配置で

指導部長 今年度から35歳から45歳に引き上げた。浦添市の解釈の間違

議員 学級担任を全て本務にする場合、何人必要か。謝罪し謝及支給を。判断されれば払い戻す。

指導部長 16人不足。計画食を実施する園について。当山小学校の分離新

議員 次年度3年保育と給食を実施する園について。3年保育は浦城幼稚園の1園、給食は神森浦城、当山、内間、港川、前田幼稚園の6園で予定。事業の実施、フードドライブの周知徹底と企業へ協力依頼を。発達障がい児者支援施設に当事者の声反映を。新しい取り組みとして中学生を中心に高校進学に向けた学習支援教室を1教室開設。

西 銘 健



○政治的中立性を欠き、戦前の愛国主義的な道徳教科書の採択の取消しを求めめる

○自然破壊、税金の無駄使いの西海岸埋め立てと軍港建設やめて、教育、福祉、子育て支援を



議員 神森小学校のプールの建て替えと、学童クラブ併設の進捗について。

教育部長 早急に実施設計に着手できるように調整している。学童クラブの併設は随時協議していきたい。

議員 特別支援ヘルパーの処遇を改善すること。

指導部長 夏休み期間の継続雇用について調整する

議員 日本共産党市議団が一貫して求めてきたつづれ地補償を急ぎ進めること。

都市建設部長 宮城地域 137 筆、補償額約 3 億 2700 万円、進捗率約 75%。勢理客地域 96 筆、補償額約 2 億 5900 万円、進捗率 77%。内間地域 72 筆、補償額約 6000 万円、進捗率約 33%。今後も、速やかに補償交渉を進めたい。

議員 保育所の増設と、保育士の大幅な賃金引き上げを図ること。

福祉部長 今年度中は認可保育で 489 人、小規模で 70 人の定員増を行う。保育士のさらなる賃金引き上げについても検討していく。

議員 認可外保育園支援を拡充すること。

福祉部長 現在も支援しているが、今後も積極的な支援に努める。

議員 すべての幼稚園を認定こども園にする計画は、市民不在で許されない。浦添市が公的責任を放棄することなく職員体制を抜本的に強化して公営で幼稚園教育を行うこと。学校教員の自家用車に駐車料金の減額を行うこと。危険な内間の渚マンションの撤去のめどを伺う。公契約条例を制定すること。安定した雇用を確保すること。水道料金を引き下げること。那覇軍港は移設条件なしの返還こそ現実的だ。

銘 苺 良一

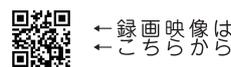


○沖縄振興特別推進交付金

○国保の都道府県単価化

○グッドジョブ運動について

○文化行政について



議員 沖縄振興特別推進交付金について伺う。

市長 毎年約 40 事業を実施。交付金は 5 年間で約 111 億円。未買収道路用地取得基金造成事業や、牧港補給地区返還跡地転用推進基金事業がある。同制度が終了後も財源不足で混乱がないよう継続的な行政運営に努めたい。

議員 国民健康保険の都道府県単位化について伺う。

健康部長 平成 27 年度、国からの公費の拡充、平成 30 年度から保険者支援制度の拡充分と合わせて毎年三千四百億円の財政支援。

議員 グッドジョブ運動の継続について伺う。

指導部長 三年事業で、将来の浦添市の産業や地域を支える人材を育てるため、早期から就業に対する意識づけが大切。補助金が終了後も関係部署と調整してま

議員 浦添グスクの整備に伺う。

文化部長 史跡浦添城跡復元整備事業は、第一期浦添元整備が完了し、第二期浦添グスクの西側から南側を整備。

議員 浦添グスクを戦争と平和の視点で整備することについて伺う。

経済観光局長 観光交流拠点施設が平成 33 年供用開始予定。その中に、戦争と平和学習等の機能を検討。

議員 伊祖城跡の国指定史跡名勝地について伺う

文化部長 平成 30 年の国の名勝指定に向けて取り組んでいる。文化財の保存を前提に、歩道や階段の整備が可能と考えます。

菅 間 左 知 子



○浦添市の幼児教育振興計画について

○保育行政について

○浦添市のもづくりについて

○前田の戦跡について



議員 浦添市の幼稚園教育の課題について伺う。

指導部長 給食実施と 3 年保育の実施の拡大だと考えている。それに伴い、本務職員も必要となるため、本年度は採用試験を実施した。今後も計画的に本務職員採用に向けて取り組み、幼稚園教育の質の向上を図っていく。

議員 沖縄県のアクションプログラムの中で、3 年保育の実施は謳っていないが遅々として進まない現状がある中で、浦添市が全ての園で 3 年保育の実施計画を立てていることはとても素晴らしい。全園の 3 年保育は可能なのか伺う。

指導部長 関係課と調整をしながら、全園実施に向けて取り組んでいく。

議員 待機児童解消について伺う。3 か所の公立保育所で、まだあと 80 人くらいは入るといふ数字がでてくる。保育士不足を理由に受け入れがままならなく、連携施設のない小規模を設置する、さらに企業主導型保育所という認可外施設をつくるの待機児童解消策は如何なものか。

福祉部長 しっかりと保育士を確保した上で、公立保育所の受け入れ可能人数の増大については市としても当然ながらやっていきたい。保育士確保が可能になれば率先して受け皿拡充に取り組んでいきたい。

議員 過去 3 年間公立保育所での採用保育士、退職保育士は何人だったのか伺う

福祉部長 過去 3 年間で新規採用保育士はゼロ人、退職職員は 1 人。

議員 採用がないということとは明らかに保育士不足の要因ではないのか。公立の職員採用を求める。これが一番の解決策だと思う。

亀川 雅裕



○当山小学校分離新設校につ

いて

○産業まつりについて

○浦添南第二地区土地区画整

理事業について



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 当山小学校分離新設校について、これからの取組みについて伺う。

教育部長 年度内をめどに候補地の絞り込みを行う。浦添パブリックゴルフ場も選択肢の一つになりえる。

議員 このゴルフ場は6万坪あり、学校用地としてだけではなく他の公共施設も含めて開発したらどうか。

企画部長 行政からの解決といわれるところの、少子高齢化、災害時の避難場所として活用していくという視点については評価できると思う。基本的には担当する部署で内発的に議論した上で、具体的に提案されていくものと考えている。

提案 については、行政課題解決の二つの目的として、追加して調査できるのか提案していきたい。

教育部長 今後建設的な議論を促す参考資料としたいく。

建設部長 広大な残地を行政課題解決のために活用する事は意義ある。

福祉部長 子育て支援設備、高齢者支援設備等のために活用できる事は意義がある。

議員 産業まつりについて今後の取組について伺う。

市長 その実施に向けての体制を整えていく。

議員 南第二区画整理事業の今後の取り組みについて

都市建設部長 平成8年度に事業認可取得、平成20年度に仮換地を行い、移転補償及びび工事を実施中でありますが、全体的に進捗が

遅れている状況にある。沖縄都市モノレール延長事業に係る浦添第一地区の道路工事関連等が一段落する次年度以降につきまして、浦添第二地区の工事等を中心とした事業を計画的に進めていく。

議員 浦添市から社会福祉協議会に運営補助金を支出しているが、平成27年には9500万円の赤字、平成28年には1179万5千円の赤字を出している。そこで、人件費が低く積算されている話を聞くが、制度化された人件費積算を伺う。

福祉部長 社協の経営状況の深刻さについては、認識しています。議員指摘のように人件費が占める割合が非常に多い。人件費全てを補助することは出来ませんが、社協においては、その補助金の中から対応すると考えています。

議員 市民の福祉向上を図る為にも、真剣に社協の問題に対しては、議論をし、実態に合った補助金の支出をして、市民の福祉向上の推進を図って頂きたい。

議員 シルバー人材センター設置について、旧経塚共

議員 同調理場跡地の活用を伺う。総務部参事 跡地利用計画につきましてはシルバー人材センター施設を含め、その他要望があった施設の建設について、検討してまいります。

議員 浦西駅周辺の進捗状況を伺う。

都市建設部長 平成27年12月の事業認可後、今年一月には仮換地指定を行い、平成34年度を目途に事業を完了する予定です。

議員 参入企業を伺う。

都市建設部長 参入企業者の公募を平成26年と27年に実施し、現時点で九社が内定している。

議員 アリーナ計画の結論を伺う。

真栄城 玄誠



○社会福祉協議会の業

務内容について

○シルバー人材センター施設

の設置について

○浦西駅周辺のまちづくりについて



はら 像が 映ら 画ち 録こ

議員 里浜保全及び活用促進に関する条例その関連について

市民部長 市民の健康福祉の充実、心豊かな生活の確保及び協働のまちづくりを寄与する事を目的としており、本条例制定後に実施する施策は那覇港管理組合の管理権限を越えることがないよう条例の制定を進める。

議員 自然が残っている。

議員 こども医療費助成制度を保全する大変良い事調整をして12月には提案して下さい。

議員 神森小学校からのプールを初め、ほか10件の修繕要望書が提出されている現状を伺う。

議員 神森小学校からのプールの見直し方針について本市が要望する内容と同様の要望も行った。今回の制度見直しは保護者の負担軽減につながるよう、今後も引き続き県と協議を重ねていく。

議員 待機児童解消に向けての取り組みについて伺う。

又吉 謙一



○神森小学校からのプールの初め、他の10件の修繕

要望書が提出されている

が、現状を伺う。

○待機児童解消に向けての

取り組みについて伺う。



はら 像が 映ら 画ち 録こ



下地 恵典

○港川道路の一部供用について
 ○国道 58 号拡幅工事について
 ○浦添市里浜条例による西
 海岸開発の影響について
 ○沖縄都市モノレールの桁
 製作ヤードについて



はら 像か 映ら 録こ 画ち

議員 今年度開通する臨港道路北道路にあわせ 58 号から西海岸道路までの港川道路一部供用について伺う。

市長 港川道路の整備により渋滞緩和、移動時間短縮輸送コスト低下など複数のストック効果が見込まれるので、一日も早い供用開始に向け要請していきたい。

議員 58 号拡幅工事は順調に進んでいるか伺う。

都市建設部長 関係機関と協議を進めており、事業化に向けた地元説明会も予定されており、早期に整備いただけるように連携しながら協議していきたい。

議員 浦添市里浜の保全及び活用の促進に関する条例による、浦添市西海岸開発への影響について伺う。

市民部長 本条例の定める浦添市里浜区域をカーミージー周辺の海岸と考えており、西海岸開発における浦

添市里浜区域をカーミージー周辺の海岸と考えており、西海岸開発における浦

添ふ頭コースタルリゾート地区等の港湾整備に支障を来す区域はございません。西海岸開発に影響がない範囲で関係機関と今後も協議を進めていきたい。

議員 現在、西洲にある沖縄都市モノレールの桁製作ヤードについて、賃借期間終了後の土地の取り扱いについて伺う。

西海岸開発局長 都市モノレール桁製作ヤードは賃借期間が終了後、第一ステージ地区で現在建築中の大型商業施設の社員駐車場として土地利用を予定しております。総従業員は約 3200 人と想定し、新規雇用で約 2500 人を予定しております。市内在住者の優先採用を実施し、他市町村や他府県からの若年層の Uターンや Iターンも想定されまた地域経済の浮揚効果に期待されております。

また地域経済の浮揚効果に期待されております。



**議員提出議案
2 件を可決**

第 190 回臨時会において議員提出議案第 11 号米軍 CH53 ヘリコプター不時着・炎上事故に抗議する意見書及び議員提出議案第 12 号米軍 CH53 ヘリコプター不時着・炎上事故に関する抗議決議が提出され、採決の結果、議員提出議案第 11 号及び第 12 号を全会一致で原案のとおり可決しました。

米軍 CH53 ヘリコプター不時着・炎上事故に抗議する意見書

10 月 11 日午後 5 時 20 分ごろ、米軍北部訓練場に近い東村高江の車地区の牧草地に米軍普天間飛行場所属の CH53E 大型輸送ヘリコプターが不時着・炎上した。
 ヘリが不時着した現場は県道 70 号線に近い民間地で、民家に近い距離であり、一歩間違えれば住民を巻き込む大惨事となりかねない事故である。
 CH53 ヘリコプターはたびたび事故を起こしており、2004 年 8 月には沖縄国際大学に墜落・炎上している。
 今回の事故は、日常的に米軍機が市民の上空を飛び交い、飛行経路となっている本市においても同様の事故を起こす可能性があり、市民に大きな不安と恐怖を与えるものである。
 米軍機による事故等に対しては、本市議会でも関係要路にその都度厳重に抗議し、事故の原因究明と再発防止、その間の飛行中止を強く求めてきた。それにもかかわらず、米軍は事故原因や再発防止策を公表しないまま訓練を再開するなど、一方的な行動をとってきた。そうした中で、またしてもこのような事故が発生したことは市民・県民の生命と生活を軽視するものであり、断じて容認できるものではない。
 よって、本市議会は市民の生命、財産、安全を守る立場から、今回の事故に厳重に抗議するとともに、下記の事項を速やかに実現するよう強く要請する。

記

- 1 今回の事故の原因を究明し、その結果を速やかに公表すること
- 2 事故の再発防止及び安全対策が講じられるまでの間、同機種の飛行を中止すること
- 3 航空機の整備・保守点検体制を徹底的に見直して航空機の安全管理と事故の再発防止に努めること
- 4 市民・県民の過重な負担をなくすよう普天間基地の早期返還をすること

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 29 年 10 月 17 日

沖縄県浦添市議会

宛先
 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣
 沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使(沖縄担当) 沖縄防衛局長

第 182 回 浦添市議会定例会議決結果一覧
(平成 29 年 9 月定例会)

Table with 3 columns: 事件番号, 事件名, 議決結果. Lists 14 items from 議案第 44 号 to 議案第 57 号.

Table with 3 columns: 事件番号, 事件名, 議決結果. Lists 14 items from 議案第 58 号 to 陳情第 7 号.

第 190 回 浦添市議会臨時会議決結果一覧
(平成 29 年 10 月臨時会)

Table with 3 columns: 事件番号, 事件名, 議決結果. Lists 2 items: 議員提出 議案第 11 号 and 議員提出 議案第 12 号.

Calendar table for 2017 (平成 29 年) with dates and events. Includes dates from 24日 to 11日 and events like 議案第 183 回定例会告示, 建設委員会, 議案改革等に関する調査特別委員会, etc.

※平成 29 年 11 月 14 日現在の日程を掲載しております。